

財務・非財務ハイライト

2022年度の財務分析

2022年度は、化学品、セメント、半導体関連製品の販売価格修正等により売上高は対前年度比で増収となりましたが、原燃料コストや物流費の増加、市況の下落等により営業利益は減益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益については、収益性の悪化などにより減益となり、ROEも悪化しました。

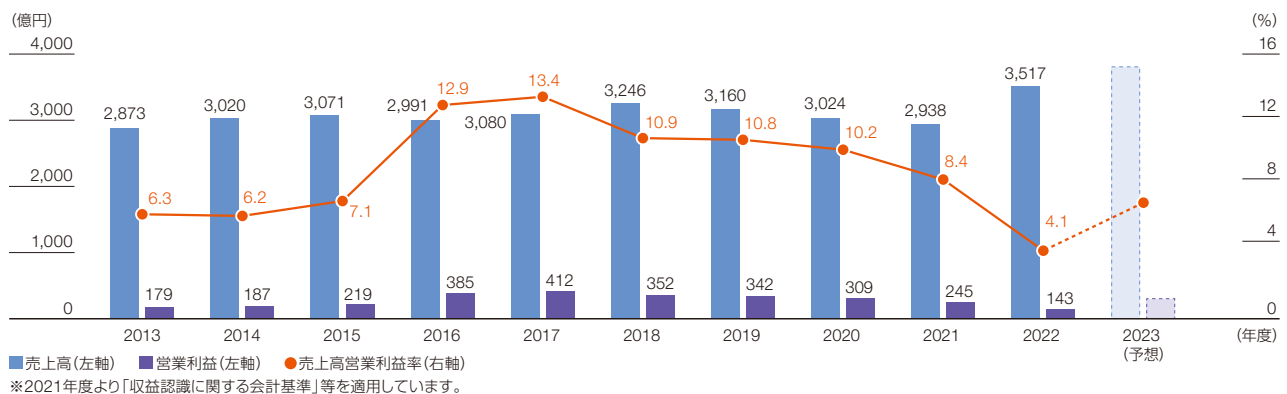
2023年度は、半導体市場の減速の影響が見込まれるものの、化学品やセメントの販売価格修正の浸透や原燃料

価格が落ち着くことなどにより対前年度比で増収増益を予想しています。また、2023年度より有形固定資産の減価償却方法をこれまでの定率法から定額法に変更することに伴い、減価償却費の減少を見込んでいます。

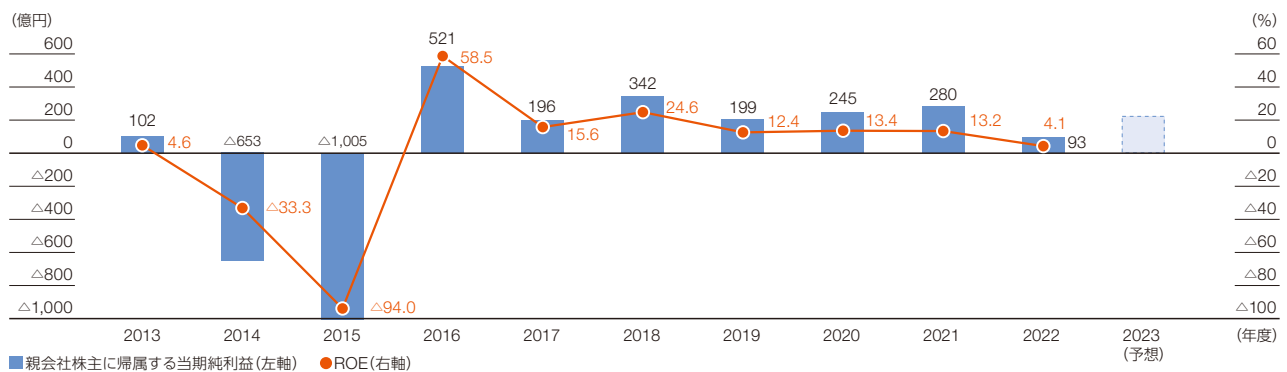
中期経営計画2025達成に向け、事業ポートフォリオの転換を目的とした成長分野への投資や、地球温暖化防止への貢献を目的とした投資などを引き続き進めていきます。

財務情報

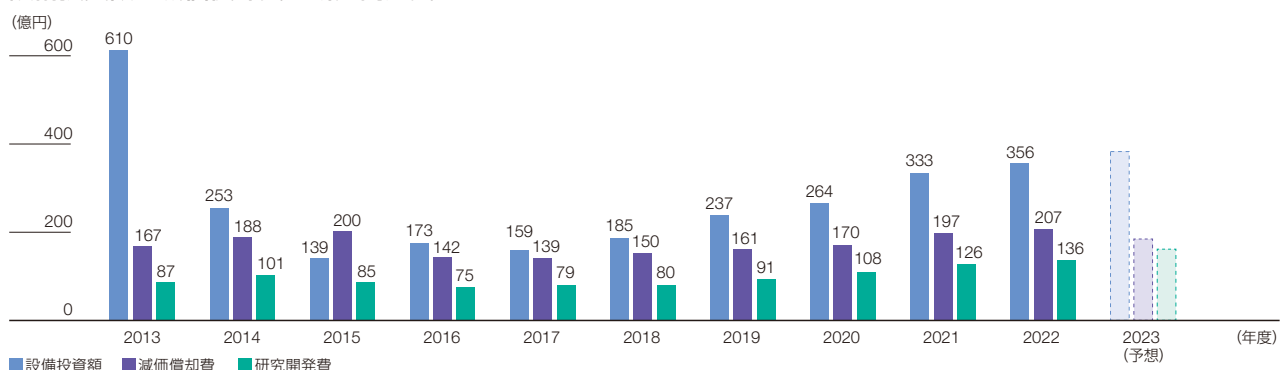
売上高／営業利益／売上高営業利益率



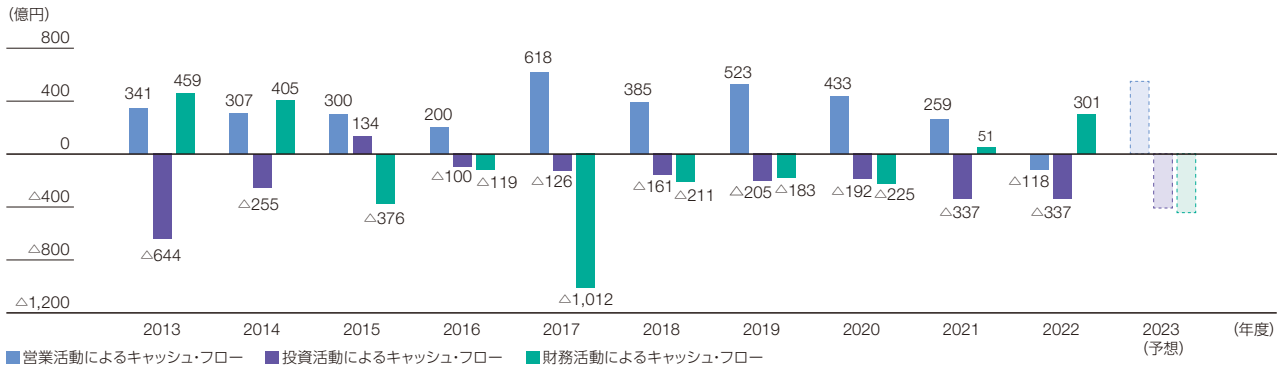
親会社株主に帰属する当期純利益／ROE



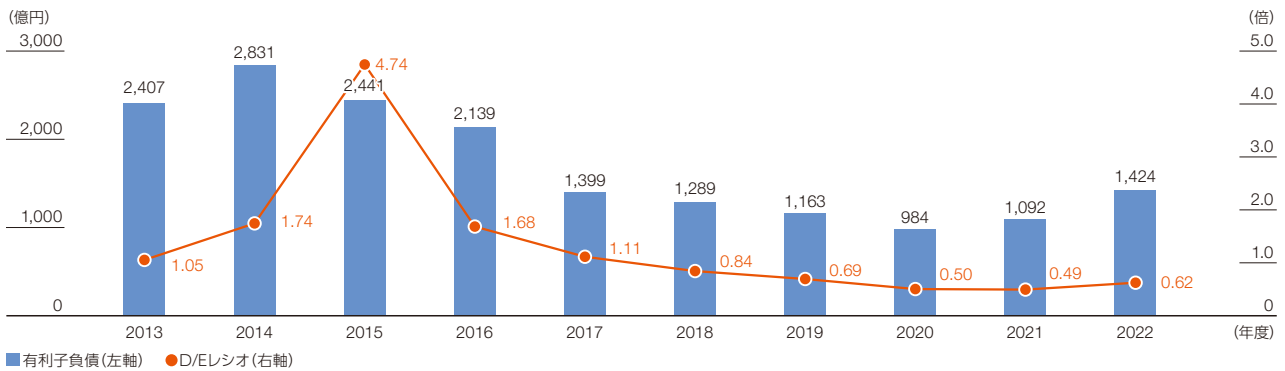
設備投資額／減価償却費／研究開発費



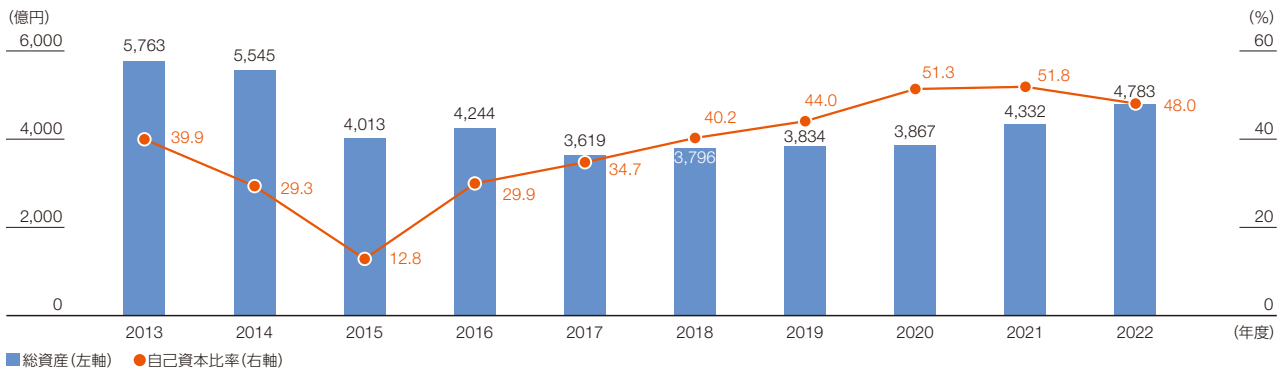
キャッシュ・フロー



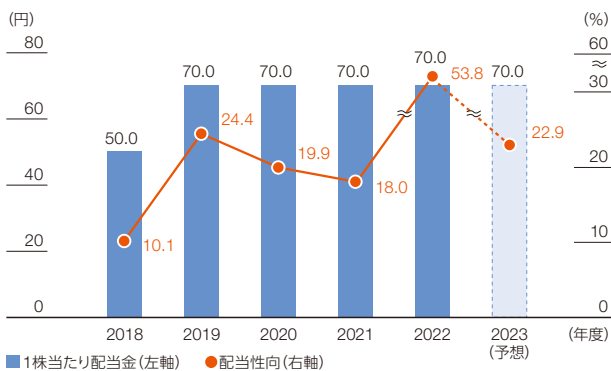
有利子負債／D/Eレシオ



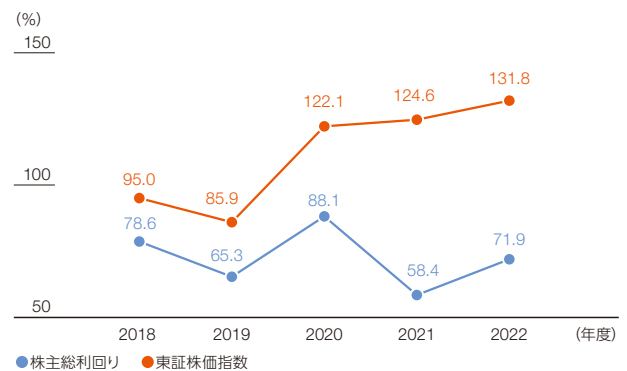
総資産／自己資本比率



1株当たり配当金／配当性向

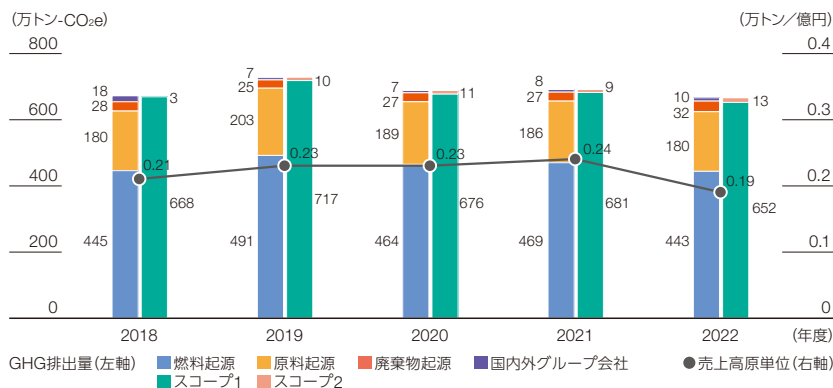


株主総利回り (TSR)



非財務情報

GHG排出量

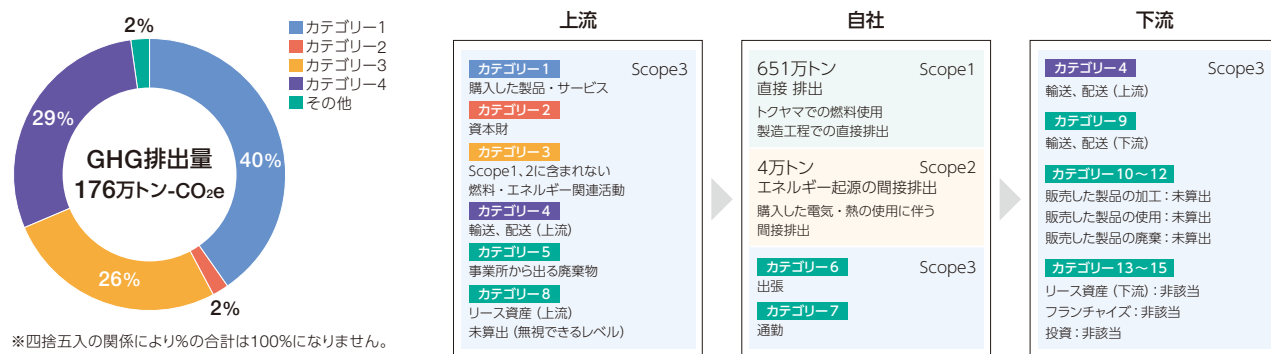


※2018年度はSHK制度、2019～2022年度はGHGプロトコルに基づいて算出

地球温暖化防止への取り組みを重要な課題として認識し、GHG排出抑制に取り組んでいます。GHG排出量は、CO₂、CH₄およびN₂Oなどの総排出量であり、約99.8%はCO₂排出量です。

GHGは主に自家発電設備による化石燃料の燃焼によって発生し、さらにセメントの製造工程などにおける石灰石（原料）の脱炭酸によっても発生しています。2022年度のGHG排出量は、665万トンとなりました。

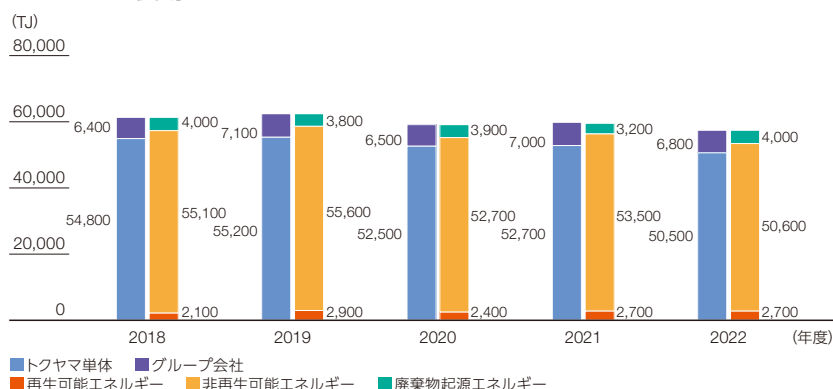
サプライチェーン排出量* (Scope3) (単体)



※四捨五入の関係により%の合計は100%になりません。

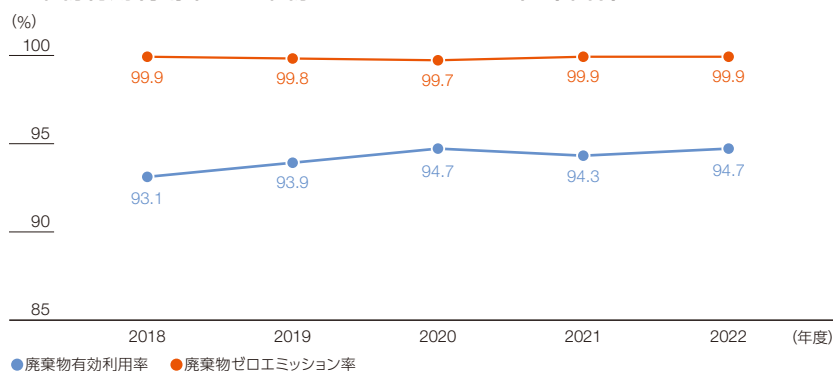
*GHGプロトコルは世界資源研究所 (WRI) と持続可能な開発のための世界経済人会議 (WBCSD) が共催する組織で、Scope3基準は同プロトコルが2011年11月に発行した、サプライチェーン全体のCO₂排出量の算定基準

エネルギー使用量



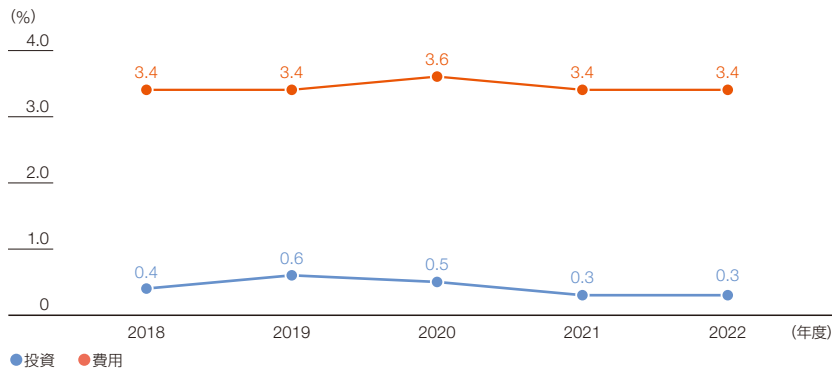
地球温暖化防止に向けた取り組み施策として、省エネルギーを推進しています。省エネルギーにより生産における電力と蒸気の使用量を削減するとともに、再生可能エネルギーへの転換を進めています。2022年度におけるグループ全体での再生可能エネルギーの比率は約5%でした。

廃棄物有効利用率／廃棄物ゼロエミッション率 (単体)



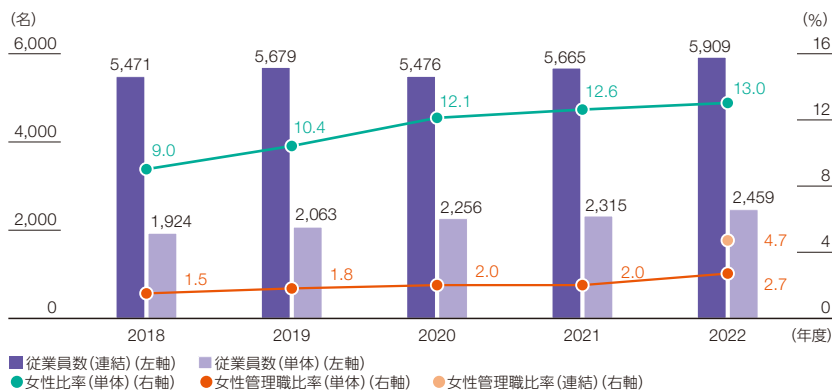
廃棄物の減量化・リサイクルの徹底により、2022年度も廃棄物有効利用率、ゼロエミッション率ともに高い数値を維持しています。発生した廃棄物は、徳山製造所でのセメントの原燃料としての再利用を中心に、社内外でのリサイクルを積極的に推進した結果、廃棄物有効利用率は94.7%、廃棄物ゼロエミッション率は99.9%となりました。

環境会計（対売上比率）



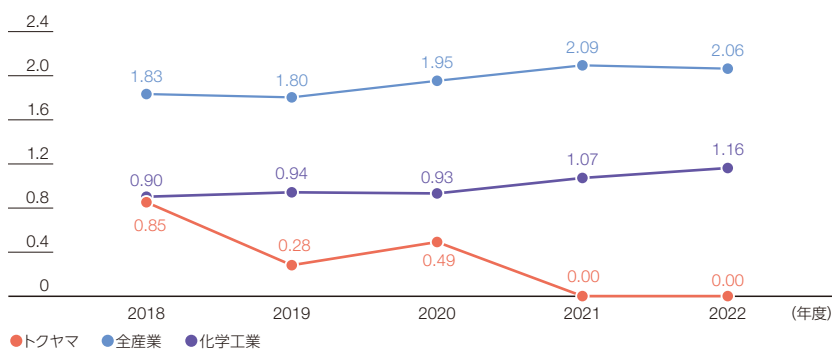
環境保全に要した投資や費用および効果を把握・分析し、効果的な投資に役立てる目的で、2000年度から環境会計の集計を行っています。環境保全のための投資金額は、売上高に対して0.3%であり、その費用総額は3.7%となっています。ここ数年で投資金額の対売上比率は0.3～0.8%の間で推移し、一方、費用総額は、3.2～3.8%で推移しています。2022年度は、ばい煙・粉塵対策の電気集塵機更新、CO₂排出削減のための設備改造・更新を実施しています。

従業員数／女性比率／女性管理職比率



トクヤマは「知の多様性」を掲げ、社員一人ひとりの多様な価値観や考え方を企業活動に活かすダイバーシティを推進しています。女性社員の数が少ないことが各指標における女性比率が低い原因となっていますが、女性管理職比率は徐々に上昇するなど、各職場においても活躍する女性社員が着実に増えています。2021年6月に初の女性の社外取締役を選任し、2023年4月には初の女性執行役員が誕生しました。

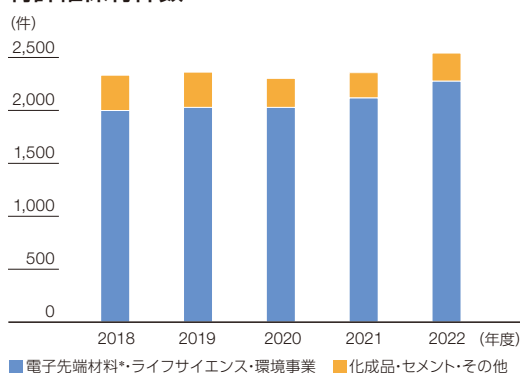
休業度数率*



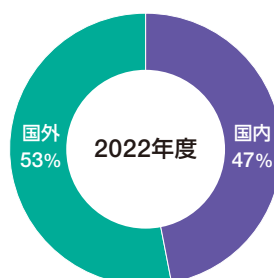
保安目標の一つに事故・休業災害ゼロを掲げ、危険要因の特定・排除を図ることや、個人人の行動特性を把握・認識し、不安全行動を撲滅することに取り組んでいます。2022年度は従業員の休業災害発生はありませんでした。引き続き、休業災害ゼロの維持に向けて取り組んでいきます。

*休業度数率は、労働災害発生頻度を表し、100万延べ労働時間当たりの労働災害による休業者数で表示します。

特許権保有件数



*2023年4月1日より「電子材料」から「電子先端材料」に変更しました。



事業ポートフォリオ転換の実現に向けて、成長分野と位置付ける電子先端材料・ライフサイエンス・環境事業分野に研究開発投資を集中し、その成果を知的財産として権利取得・保護して事業化に備えています。その結果、上記3分野の保有特許権数が増加しました。

併せて、グローバルな事業拡大を視野に、国外における保有特許権数も増加しました。

役員一覧 (2023年6月23日現在)



(左から) 岩崎 史哲、河盛 裕三、井上 智弘、横田 浩、水本 伸子、石塚 啓、近藤 直生、杉村 英男、宮本 陽司

※取締役会、監査等委員会出席状況は2022年度

横田 浩

代表取締役 社長執行役員
化成品、セメント、電子先端材料、先進技術事業化センター、監査 担当

- 生年月日：1961年10月12日
- 所有する当社株式数：32,600株
- 取締役在任年数：8年
- 取締役会出席状況：17 / 17回 (100%)

人事労務、伝統事業ならびに先端材料事業における豊富な経験を活かし、事業ポートフォリオ転換、カーボンニュートラル、CSR経営の推進など、現中期経営計画の推進に積極的に取り組んでいます。

杉村 英男

代表取締役 専務執行役員 経営企画本部長
経営企画、CSR、総務人事、購買・物流、秘書、デジタル統括、カーボンニュートラル戦略 担当

- 生年月日：1959年10月22日
- 所有する当社株式数：6,903株
- 取締役在任年数：6年
- 取締役会出席状況：17 / 17回 (100%)

情報システム導入、海外子会社の経営、国内子会社の再建などの豊富な業務経験を持ち、コーポレート部門の統括責任者として、計画・戦略の立案を行い、成長の推進に取り組んでいます。

岩崎 史哲

取締役 常務執行役員 研究開発本部長 兼 ニュービジネス本部長
ライフサイエンス、ニュービジネス、研究開発、鹿島工場 環境安全 担当

- 生年月日：1960年6月21日
- 所有する当社株式数：2,642株
- 取締役在任年数：3年
- 取締役会出席状況：17 / 17回 (100%)

これまでの研究開発・製造技術分野での豊富な経験に基づき、新たな研究開発の推進などに積極的に取り組んでいます。

新任

井上 智弘

取締役 常務執行役員 環境事業部門長 兼 セメント部門副部門長
環境事業、徳山製造所 担当

- 生年月日：1964年12月8日
- 所有する当社株式数：1,700株
- 取締役在任年数：—
- 取締役会出席状況：—

これまでに海外での業務経験や、企画業務、事業推進プロジェクト、製造部長などの経験を有しており、これらの経験に基づく豊富な知見を基に、幅広く事業の推進に積極的に取り組んでいます。

重要な兼職の状況 株式会社アストム 取締役

宮本 陽司

取締役 監査等委員長

- 生年月日：1958年1月22日
- 所有する当社株式数：2,200株
- 取締役在任年数：6年
- 取締役会出席状況：17 / 17回 (100%)
- 監査等委員会出席状況：24 / 24回 (100%)

長年の経理業務の経験を通じ、財務および会計に関する相当程度の知見を有しており、2013年より監査役として、2017年より監査等委員である取締役として経営の監督を行っています。

重要な兼職の状況 株式会社アストム 監査役、株式会社トクヤマデンタル 監査役、株式会社エイアンドティー 監査役

河盛 裕三

社外取締役 監査等委員

- 生年月日：1947年7月25日
- 所有する当社株式数：1,700株
- 取締役在任年数：4年
- 取締役会出席状況：17 / 17回 (100%)
- 監査等委員会出席状況：24 / 24回 (100%)

製造業における経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有しており、2019年より監査等委員である社外取締役として当社の経営への適切な監督や、海外事業の推進などに関するものをはじめとした有用な助言をいただいています。

水本 伸子

社外取締役 監査等委員

- 生年月日：1957年3月31日
- 所有する当社株式数：500株
- 取締役在任年数：2年
- 取締役会出席状況：17 / 17回 (100%)
- 監査等委員会出席状況：24 / 24回 (100%)

製造業における経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有しており、2021年より監査等委員である社外取締役として当社の経営への適切な監督や、カーボンニュートラル、DX（デジタルトランスフォーメーション）、CSR経営に関するものをはじめとした有用な助言をいただいています。

重要な兼職の状況 株式会社オカムラ 社外取締役

新任

石塚 啓

社外取締役 監査等委員

- 生年月日：1960年12月29日
- 所有する当社株式数：0株
- 取締役在任年数：—
- 取締役会出席状況：—
- 監査等委員会出席状況：—

金融機関における経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有しており、財務・会計に関する知見や金融その他経済全般にわたる見識に基づき、当社の経営への適切な監督をいただくとともに、有用な意見やアドバイスを積極的にいただくことが期待されます。

重要な兼職の状況 三菱UFJニコス株式会社 代表取締役会長

新任

近藤 直生

社外取締役 監査等委員

- 生年月日：1973年12月4日
- 所有する当社株式数：0株
- 取締役在任年数：—
- 取締役会出席状況：—
- 監査等委員会出席状況：—

弁護士としての専門的な見地と豊富な経験から、当社の経営への適切な監督をいただくとともに、有用な意見やアドバイスを積極的にいただくことが期待されます。

重要な兼職の状況 弁護士法人大江橋法律事務所 パートナー、株式会社アイビス 取締役（監査等委員）

会社情報 (2023年3月31日現在)

会社概要

商号	株式会社トクヤマ
創立	1918年2月16日
業種	化学製造業
所在地	<p>【東京本部】 〒101-8618 東京都千代田区外神田1-7-5 フロントプレイス秋葉原 TEL. 03-5207-2500 FAX. 03-5207-2580</p> <p>【徳山製造所 (本店所在地)】 〒745-8648 山口県周南市御影町1-1 TEL. 0834-34-2000 FAX. 0834-33-3790</p>
資本金	10,000百万円
従業員数	5,909名 (連結 うち海外従業員数738名) 2,459名 (単体)
連結子会社	56社

株式会社トクヤマ国内拠点



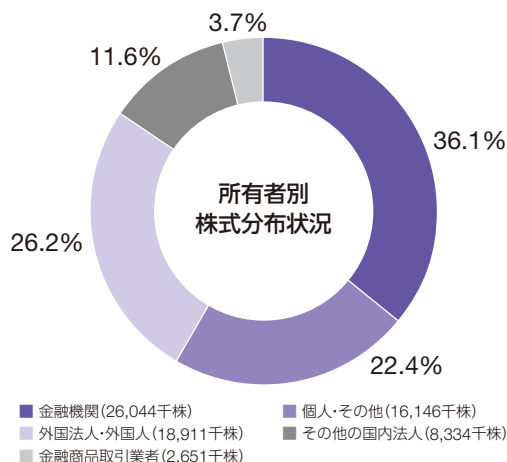
株式情報

発行可能株式総数	普通株式 200,000,000株
発行済株式総数	普通株式 72,072,056株 (自己株式 (16,271株) を除く)
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	4043
株主数	普通株式 25,667名
事業年度	4月1日から次年3月31日まで

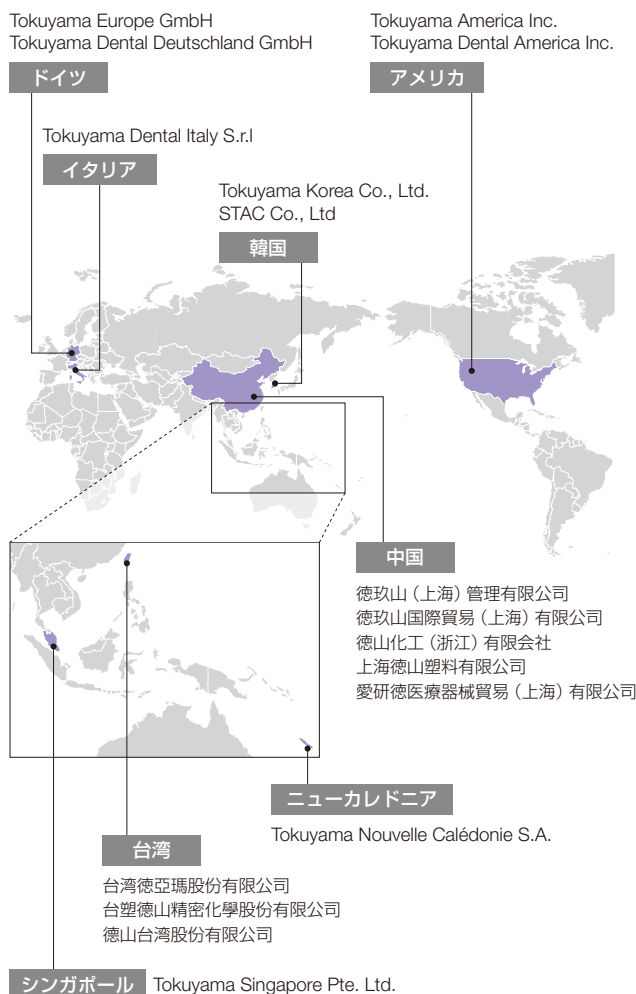
配当方針

剰余金の配当は、3月末日および9月末日の最終の株主名簿に記載された株主の方を対象に実施しています。利益配分につきましては、株主の皆さまへの継続的な安定配当を基本としつつ、業績、配当性向および中長期事業計画等を勘案して実施することを基本方針としております。

所有者別株式分布状況



連結子会社海外拠点



連結子会社

電子先端材料*1

徳山化工(浙江)有限公司*2

乾式シリカ、高純度塩化シラン、電子工業用高純度薬品の製造・販売

台塑徳山精密化学股份有限公司*2

電子工業用高純度IPAの製造・販売

台湾徳亞瑪股份有限公司

電子工業用高純度薬品の製造・販売

STAC Co., Ltd.

電子工業用高純度IPAの製造・販売

TDパワーマテリアル(株)

窒化アルミニウム白板の製造・販売

(株)トクヤマMETEL

産業用洗浄剤の製造・販売

ライフサイエンス

上海徳山塑料有限公司*2

微多孔質フィルムの製造・販売

(株)トクヤマデンタル

歯科医療用器材および関連材料の製造・販売

Tokuyama Dental America Inc.

歯科医療用器材および関連材料の販売

Tokuyama Dental Deutschland GmbH

歯科医療用器材および関連材料の販売

Tokuyama Dental Italy S.r.l

歯科医療用器材および関連材料の販売

(株)エイアンドティー

医療用分析装置および診断用試薬の製造・販売

愛研徳医療器械貿易(上海)有限公司

医療用分析装置および診断用試薬の販売

(株)ASM

先端高分子材料の製造・販売

ほか1社

環境事業

(株)アストム

イオン交換膜および応用装置の製造・販売・保守

(株)トクヤマ・チヨダジブサム

廃石膏ボードの収集、二水石膏の製造・販売、廃石膏ボードリサイクル事業の運営

(株)エクセルシャノン*3

樹脂サッシの製造・加工・販売

東北シャノン(株)*4

樹脂サッシの製造・加工・販売

(株)FLトクヤマ

漆喰関連製品とその加工品の企画・立案・販売事業

化成品

新第一塩ビ(株)*2

塩化ビニル樹脂の製造・販売

(株)トクヤマソーダ販売

ソーダ灰および塩化カルシウムの仕入・販売

サン・アロー化成(株)

塩化ビニル樹脂製品の製造・販売

セメント

Tokuyama Nouvelle Calédonie S.A.

セメントの製造・販売

(株)トクヤマエムテック

建築材料および化学製品の加工・販売

トクヤマ通商(株)

セメントおよび生コンクリートの仕入・販売

関西トクヤマ販売(株)*5

セメントおよび生コンクリートの仕入・販売

(株)トクショウ*5

セメントおよび生コンクリートの仕入・販売

(株)トクシン*5

セメントおよび生コンクリートの仕入・販売

(株)トクヤマアートブロックLABO

インターロッキングブロックの製造および販売業

東京トクヤマコンクリート(株)

生コンおよびコンクリート製品の製造・販売

川崎徳山生コンクリート(株)

生コンクリートの製造・販売

中国生コンクリート(株)

生コンクリートの製造・販売

広島トクヤマ生コン(株)

生コンクリートの製造・販売

西部徳山生コンクリート(株)

生コンクリートの製造・販売

(株)しろかわ

生コンクリートの製造・販売

香川トクヤマ(株)

セメント・建材の販売、生コンクリートの製造・販売

九州徳山生コンクリート(株)

生コンクリートの製造・販売

(株)豊海

生コンクリートの製造・販売

(株)野津原

生コンクリートの製造・販売

その他

徳玖山(上海)管理有限公司

中国のトクヤマグループ会社の統括・管理

徳玖山国際貿易(上海)有限公司

トクヤマグループ製品の販売

徳山台湾股份有限公司

成長事業のマーケティングおよび研究開発

Tokuyama Korea Co., Ltd.

トクヤマグループ製品の販売

Tokuyama Singapore Pte. Ltd.

電子工業用高純度薬品の製造・販売
トクヤマグループ製品の販売

Tokuyama America Inc.

トクヤマグループ製品の販売

Tokuyama Europe GmbH

トクヤマグループ製品の販売

周南システム産業(株)

土木および建築の設計・施工、工場構内作業請負、建築材料の仕入・販売

(株)周南スイミングクラブ

スイミング、フィットネスなどの運営

トクヤマ海陸運送(株)

海運業、貨物運送業および倉庫業

共栄石油(株)

給油取扱業

山口汽船(株)

海運業

(有)周南海陸運送

貨物運送業

周南バルクターミナル(株)

石炭等のバルクカーゴに関わる倉庫業

トミテック(株)

プラスチック加工製品の製造・販売

(株)スーパーナノデザイン

ナノ材料の設計・製造・販売

*1 2023年4月1日より「電子材料」から「電子先端材料」に変更しました。

*2 特定子会社

*3 2023年7月3日付で持分法適用会社になりました。

*4 2023年4月1日付で(株)エクセルシャノンと合併しました。

*5 2023年4月1日付でトクヤマ通商(株)と合併しました。
※(株)トクヤマ情報サービスは2023年1月1日付で(株)トクヤマに吸収合併されました。